

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69	70	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91	92	93	94	95	96	97	98	99	100
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	-----

秘

農林水産省

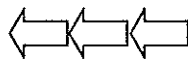
指定統計第37号

作物統計

平成 年産作付面積調査

郵送調査票（団体用 A）

年産	指標コード	市区町村	客体番号
20			



この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。
記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	（内線）

貴団体管内の作付状況について、以下の作物ごとに記入してください。

1 麦類の作付面積

単位：ha

作物名	作付面積 (田畑計)				畑			
	前年産	本年産	前年産	本年産	田	子実用	青刈り用	飼料用
小麦								
秋まき 〔北海道〕 のみ								
春まき 〔北海道〕 のみ								
二条大麦								
六条大麦								
裸麦								
えん麦								
らい麦								

- ※ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。
- ※ 青刈り用には飼料用のほかに肥料用が含まれます。なお、作物等の被覆用として作付けされるものについては、青刈り用を含めず田・畑欄に含めて記入してください。
- ※ 小麦の秋まき及び春まきについては、子実用作付面積について記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

2 作付面積の増減要因等

麦種ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

麦種ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体で把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

FAX番号

年産	指標コード	市区町村	客体番号
20			

年産	指標コード	市区町村	客体番号
20			

年産	指標コード	市区町村	客体番号
20			

平成 年産作付面積調査 郵送調査票（団体用B）

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	

貴団体管内の栽培状況（7月15日現在）について、以下の作物ごとに記入してください。

1 果樹の栽培面積 単位：ha

作物名	栽培面積		成園	
	前年産	本年産	前年産	本年産
みかん				
その他かんきつ類				
りんご				
ぶどう				
日本なし				
西洋なし				
もも				
すもも				
おうとう				
うめ				
びわ				
かき				
くり				
キウイフルーツ				
パイナップル				

※ 栽培面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。

※ 成園とは、生産物の販売額がその年に投入した肥料等の農業生産資材費を上回るようになった果樹園をいいます。

※ その他かんきつ類には、みかん以外のすべてのかんきつ類の合計面積を記入してください。

2 茶の栽培面積

単位：ha

作物	名	栽培面積				専用茶園			
	前年産	本年産	・	・	・	・	・	・	・
茶	前年産	本年産	・	・	・	・	・	・	・
	本年産	本年産	・	・	・	・	・	・	・

3 栽培面積の増減要因等

果樹(茶)ごとの主な増減要因(新植、廃園等)について記入してください。

果樹(茶)ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体で把握している、管内の貴団体へは出荷されない栽培団地等の状況(栽培面積、栽培地域等)を記入してください。

- ※ 栽培面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。
- ※ 専用茶園とは、茶の栽培が1か所に1a以上集団的に栽培され、かつ、間作や混作がないものをいいます。
- なお、間作とは茶の畝間や株間などに副産物として草本性作物が栽培されていることをいい、混作とは園地内で茶と同時に他の木本性作物が栽培されていることをいいます。

【問い合わせ先】

名称
住所
担当者名
電話番号

FAX番号

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

平成 年産作付面積調査

指標コード 20 年産 局・農政 事務所 センター 市区町村 客体番号

郵送調査票（団体用C）

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。
記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	（内線）

貴団体管内の作付状況について記入してください。

1 大豆（乾燥子実）の作付面積

単位：ha

作物名	作付面積 (田畑計)										畑
	前年度	本年度	：	：	：	：	：	：	：	：	
大豆	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：

※ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。
※ 枝豆として未成熟で収穫するもの及び飼料用として青刈りするものは除きます。

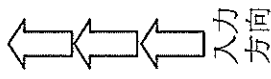
2 作付面積の増減要因等

主な増減要因（転換作物等）について記入してください。	貴団体が把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

【問い合わせ先】

名称
住所
担当者名
電話番号

FAX番号



秘
農林水産省指定統計第37号
作物統計←←←←← 入力
方向

年 産	局・農政 事務所	センター	市区町村	客体番号
指標コード	2 0	:	:	:

4 1 6 1

平成 年産作付面積調査

郵 送 調 査 票 (団 体 用 D)

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又は担当者名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

貴団体管内の作付状況について、以下の作物ごとに記入してください。

1 かんしょの作付面積

単位：ha

作 物 名		作 付 面 積 (田畑計)	田	畑
かんしょ	前年産			
	本年産	:	:	:

2 陸稲の作付面積

単位：ha

作 物 名		作 付 面 積 (田畑計)
陸 稲	前年産	
	本年産	:

※ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。

※ 陸稲については、陸稲品種を田に作付けしたものは除きます。

水稻品種を畑に作付けしたものは陸稲に含めますが、スプリンクラー等により計画的なかんがいを行う栽培のものは除きます。

3 作付面積の増減要因等（かんしょ、陸稲）

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体で把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

4 飼肥料作物の作付(栽培)面積

単位 : ha

作物名		作付(栽培)面積 (田畑計)	田	飼料用	畑	飼料用
牧草	前年産					
	本年産					
青刈り作物	青刈りとうもろこし	前年産				
		本年産				
	ソルゴー	前年産				
		本年産				
	その他	前年産				
		本年産				
	青刈り稲	前年産				
		本年産				
れんげ	前年産					
	本年産					
その他飼肥料作物	前年産					
	本年産					

※ 作付(栽培)面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。

※ 青刈り作物のその他には、青刈り大豆等の飼料用や肥料用が含まれますが、青刈り麦類(小麦、二条大麦、六条大麦、裸麦、えん麦、らい麦)については除いてください。

なお、青刈り稲については、飼料用として作付けしたものについて記入してください。しめ縄等の加工用や肥料用として作付けしたものは除きます。

※ その他飼肥料作物には、飼料用かぶ、クロタラリア等が含まれます。

5 作付(栽培)面積の増減要因等(飼肥料作物)

作物ごとの主な増減要因(転換作物等)について記入してください。なお、作付面積がわからない場合は、作物ごとの種子販売量及び平均的な10aあたりは種量について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

【問い合わせ先】

名称 _____
 住所 _____
 担当者名 _____
 電話番号 _____ F A X 番号 _____

記入見本 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

調査者
氏 名

年 産			作 物			局・農政事務所			センター			作柄表示地番			作況階層			標本単位区			筆番 通し号		
西 暦			水 稻																				
2	0	:	:	1	1	0	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:			

市町村			旧市町村			農業集落			調査区			経営体			緯 度 度 分			経 度 度 分			標 高 m		
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	

共済引受方式			筆種類		地 方 設 定 コ ー ド												継 続 年 数					
一 筆	半 相 殺	全 相 殺	標 本 筆	基 準 筆	A		B		C		D		E		F				G		H	
1	2	3	1	2	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:			:	:	:	:

筆の所在地		市町村			大字			小字			地番			氏 名		
耕作者住所		市町村												電 話 ()		
														農家の刈取り予定日 月 日		

1 観察・聞き取り事項

品 種		作 期		普通作区分			栽 植 様 式						は 種 期		田 植 期		出 穂 期		
(品種名)		う も ち	早 期	管 通	一 期 作	二 期 作	早 生	中 生	晩 生	機械植え 稚 苗	中 苗	成 苗	手 植 え	ば ら 植 え	直 ま き	月 日	月 日	月 日	
:	:	1	2	1	2	3	4	1	2	3	1	2	3	4	5	6	:	:	:

農 家 の 刈 取 り 期 月 日		刈取り時の倒伏程度					農家の刈取り方法				自 己 刈 取 脱 刈 条 数		筆 作 付 面 積 a 筆		刈 逃 し 筆		肥 培 管 理 の 良 否		選 別 使 用 に 関 する 目 録		玄 米 選 別 形 態	
		I	II	III	IV	V	普通 型	自 己 脱 刈 型	バ イ ン タ ー	手 刈 型	良	普 通	不 良	良	普 通	不 良	良	普 通	不 良	良	普 通	不 良
:	:	1	2	3	4	5	1	2	3	4	:	:	:	:	:	1	2	3	:	:	:	:

(作況基準筆調査のみ)

水 管 理 の 実 施 期 日															
間断かん水				中 干 し				深水管理 () 回				高温時のかけ流し () 回			
開始期日 月 日		終了期日 月 日		開始期日 月 日		終了期日 月 日		開始期日 月 日		終了期日 月 日		開始期日 月 日		終了期日 月 日	
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

落 水 期 月 日		施 肥 期 日									10a当たり窒素投入量											
		基 肥			追 肥						基 肥			追 肥			基 肥			追 肥		
		中間施肥			穂 肥			実 肥			(銘柄)			(銘柄)			(銘柄)					
月 日		月 日			月 日			月 日			月 日			kg			kg			kg		
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

窒素投入量につき		10 a 当たり有機質肥料投入量										除 草		病 防		土 性				
追肥につき												回		回		砂 壤 土 (砂質系)				
実 肥		たいきゅう 肥			緑 肥			生 わ ら			そ の 他			回		回		土 (中間)		
(銘柄)		(種類)			(種類)			(種類)			(種類)			kg		kg		kg		
:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	1	2	3

(記入注意)

- 倒伏程度は、全倒伏(I)、一部穂が地につく(II)、半倒伏(III)、直立と半倒伏が半々(IV)、倒伏なし(V)に区分し、該当番号を○で囲む。
- 緯度、経度、標高及び土性欄については関連資料に基づき記入すること。
- 10a当たり窒素投入量については、数回に分けて施肥する場合、その合計量を記入すること。

4 2 1 1

2 栽植密度

畝幅・株間測定		畝幅〔11けい間の長さ〕	株間〔11株間の長さ〕	1 m ² 当たり株数(けい長)	刈取り数
	I	cm	cm	株(cm)	株
	II			.	
	III			.	
	合計	(1)	(2)		株
	平均	(3) (1)/30	(4) (2)/30		
	(5)	1 m ² 当たり 10,000 株数 (3)×(4)	株	1 m ² 当たり けい長 $\frac{10,000}{(3)}$	cm

3 刈取り調査

刈取り日時	月	日	露	有	無
刈取り方法	3m ² 当たり 整数株刈り	①	調製方法	総合選別機	①
	3m ² 刈り	②		段ぶるい	②

刈取り 試料		全量				縮分重量
	未調製生もみ重	:	:	:	:	g
	未調製乾燥もみ重	:	:	:	:	g
	粗玄米重	:	:	:	:	
	玄米重	:	:	:	:	10a当たり換算率 (5)×1,000
	くず米重	:	:	:	:	刈取り株数計
	玄米水分	:	:	:	:	%

千粒重測定		1回	2回	合計
	粗玄米	重量 g	重量 g	重量 g
		粒数 粒	粒数 粒	粒数 粒
	玄米	重量 g	重量 g	重量 g
		粒数 粒	粒数 粒	粒数 粒
	くず米	重量 g	重量 g	重量 g
		粒数 粒	粒数 粒	粒数 粒

再選別歩合					
:	:	:	:	:	%

段別重量測定	総量	2.20以上	2.10	2.00	1.95	1.90
	1 回	g	g	g	g	g
	2 回					
	合計	:	:	:	:	:

1.85	1.80	1.75	1.70	1.60	底
g	g	g	g	g	g
:	:	:	:	:	:
:	:	:	:	:	:

調査箇所の略図	標本単位区内 水稻作付筆数	生育、登熟の特徴
全けい数 n= けい		
間隔 $\frac{1}{3}$ n= けい		
ランダム		
スタート a =第 けい		

(記入注意)

- 1 合筆の上調製した場合は、合筆調製整理表から千粒重等を転記する。
- 2 総合選別機により調製した場合のくず米重は1.6mm目以下、粗玄米重は玄米重とくず米重の合計重量とする。

4 草丈・茎数・穂数・もみ数調査

調査所	番 株 号	月 日調査		月 日調査						月 日調査						月 日調査		
		草 丈	茎 数	全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全もみ数 最高穂 下・2	全 (茎)	穂 数	無効 穂数	有 穂	効 数	全もみ数 最高穂 下・2			
I	1	cm	本	本	本	本	本	粒	粒	本	本	本	本	本	粒	粒		
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
II	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
III	1																	
	2																	
	3																	
	4																	
	5																	
	6																	
	7																	
	8																	
	9																	
	10																	
	小計																	
合 計	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)						
平均(M)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$	(15)	(16)	(17)	(18) $\frac{(11)+(12)}{20}$								
1㎡当たり(M) × (5) ただし(22)=(18) × (21)	(19)	(20)	(21)	(22)	100粒	(20)	(21)	(22)	100粒									

(記入注意)

- 穂数調査ですじまき(植)の場合は60cm間について調査する。
- 出穂開花期に当たり周辺4箇所調査を行う場合は、ほ場の4辺の中央において第4列目の10株ずつ、合計40株を調査する。ただし、次回に規定の箇所30株について調査を行う。
- 全もみ数調査は、筆内の穂数調査箇所ごとに3、4、3、計10株について行う。調査株は箇所ごとの平均有効穂数に近い株とし、調査方法は当該株有効穂の最高穂とかん長順位で下位より2番目の穂の全もみ数を調査する。

出穂期後		日調査		(月 日 調査)													
(23) 株の有効穂数の合計				本		(24) 株の生穂重				g		(25) 株の生もみ重				g	
うち上記の100g(又は50g)について調査	つ2回(又は1回)について調査	回数	比重選により浮いたもみのうち				比重選により沈んだもみのうち				全もみ数						
			不稔実もみ数		稔実もみ数		不稔実もみ数		稔実もみ数								
		1回	粒		粒		粒		粒		粒						
		2回															
		合計	(イ)		(ロ)		(ハ)		(A)								
(B) 沈下もみ数 (ロ) + (ハ)						粒		(C) 稔実もみ数 (イ) + (ハ)						粒			
(26) 100g調査より 株当たりへの換算率(25)/100		(単位 0.01)		有効けた	1種当たり	(31) 生穂重(24)/(23)		g		1㎡当たり	(35) 生穂重(24) × (27)		g				
(27) 株当たりより1㎡当たりへの換算率(21)/(23)						(32) 全もみ数(28)/(23)		粒			(36) 生もみ重(25) × (27)		g				
(28) 全もみ数(A) × (26)		粒				(33) 沈下(29)/(23)もみ数		粒			(37) 全もみ数(28) × (27)(100粒)		・ ・ ・				
(29) 沈下もみ数(B) × (26)		粒				(34) 稔実(30)/(23)もみ数		粒			(38) 沈下(29) × (27)(100粒)		・ ・ ・				
(30) 稔実もみ数(C) × (26)		粒								(39) 稔実(30) × (27)(100粒)		・ ・ ・					
(40) 沈下もみ数歩合 (38)/(37)				%		(41) 稔実歩合 (39)/(37)				%							

6 被害・共済減収調査

[illegible]

実 測 筆 の	10 a 当 た り 未 調 製 生 も み 重	回 昇 線 (Y)	回 昇 線 上 の 10 a 当 た り 収 量	国 表 か ち 選 ん だ 点	国 表 か ら 選 ん だ 10 a 当 た り 収	選 ん だ 理 由	10 a 当 た り 筆 平 均 見 積 り 収 量
10 a 当 た り 見 積 り 収 量	kg	線	kg	(Y) %	kg	晴 天 続 き ・ 雨 天 刈 り ・ 適 期 刈 り 青 苦 中 ・ 軽 そ の 他 ()	kg

[illegible]

← ← ← 入力方向

← ← ← 入力方向

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

	年 産	局・農政 事務所	センター	市区町村	客体番号
指標コード	2 0				

4	2	6	1
---	---	---	---

平成 年産 畑作物収穫量調査 郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。
記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又は担当者名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

【1】 作付面積及び集荷量について

本年産の作付面積及び集荷量について、以下の作物ごとに記入してください。

作 物 名	年 産	作付面積	集荷量	うち、検査基準以上
	前年産	ha	t	t
	本年産			
	前年産			
	本年産			
	前年産			
	本年産			
	前年産			
	本年産			

注：1 作付面積は単位を「ha」とし、小数第一位（10a単位）まで記入してください。

2 「うち、検査基準以上」欄には、陸稲は3等以上のものを、麦類は1等、2等に加え規格外のうち規格外Aとされたものの合計を、大豆は「特定加工用」以上のものを記入してください。

なお、かんしょについては記入の必要はありません。

3 検査を受けないものや、提出日までに検査を受けていない場合は集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

【2】 生育、作柄及び被害の状況について

生育、作柄及び被害の発生状況等について、記入してください。

【問い合わせ先】

名 称 _____
住 所 _____
担当者名 _____
電話番号 _____ F A X 番号 _____

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

指標コード						
局・農政 事務所	セン ター	市 区 町 村	旧市区 町 村	農業集落	調査区	経営体

平成 年 産

畑作物収穫量調査郵送調査票（経営体用） （〇〇〇用）

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

☆ 調査票の記入に当たっては、鉛筆またはボールペンではっきりと記入してください。

☆ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名 称 _____

住 所 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

FAX番号 _____

【1】 生産の状況について

1 本年産の作付面積、収穫量、出荷量及び自家消費等について記入してください。

記入上の注意

自家消費を含めたすべての作付面積を記入してください。
(陸稲、麦類及び大豆については、子実の生産を目的として作付したものの面積とし、青刈りするものや枝豆は除きます。)
なお、さつまいもについては、加工用目的で作付けされた面積を含みます。

農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。
なお、今後販売する目的で保管しているものも出荷量に含めてください。

自家用、贈答用、翌年産の種子用などに利用するものを記入してください。

作 付 面 積					収 穫 量 ②=③+④	出 荷 量 ③	自家消費等の量 ④
①	ha (町)	a (反)	a (畝)		kg	kg	kg

注： 出荷量について、「俵」、「袋」及び「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。(例：30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入)

2 1で記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

記入上の注意

- 「消費者へ直接販売」とは、直売所、庭先販売、宅急便、インターネット販売などです。
- 「その他」は、加工業者、消費者へ直接販売、市場、農協以外の集出荷団体及び農協のいずれにも該当しない出荷先の割合を記入してください。なお、〔 〕欄は、その他の出荷のうち、最も多い出荷先を記入してください。
- でんぷん原料用のさつまいもの出荷で、農協経営のでんぷん工場へ出荷した場合は「農協」欄に、農協以外のでんぷん工場の場合は「加工業者」欄に記入してください。

加工業者	消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
	%	%	%	%	〔 〕 %	100%
	%	%	%	%	〔 〕 %	100%
	%	%	%	%	〔 〕 %	100%
	%	%	%	%	〔 〕 %	100%

【2】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

		良かった	前年並み	悪かった
作柄の良否				

		少なかった	前年並み	多かった
被害の多少				



- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

(該当するすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。)

	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他

【3】 その他

本年、全く作付けがなかった方にお聞きします。
(該当するものに○印を記入してください。)

☐	本年は作付けしなかったが、来年以降は作付けする予定がある
☐	来年以降も作付けを行う予定はない
☐	全てを委託しているのでわからない

調査はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

指標コード						
局・農政 事務所	セン ター	市 区 町 村	旧市区 町 村	農業集落	調査区	経営体

平成 年産

飼 料 作 物 収 穫 量 調 査

郵 送 調 査 票 （ 経 営 体 用 ）

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

☆ 調査票の記入に当たっては、鉛筆またはボールペンではっきりと記入してください。

☆ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記「問い合わせ先」にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

FAX番号

【1】 牧草について

1 本年産の栽培面積を記入してください。

記入上の注意

- ・ 「栽培面積」には、牧草専用地、田や畑のほか農地以外での栽培など、牧草の栽培に利用した全ての面積を記入してください。
- ・ 同じ土地で複数回牧草を収穫した場合であっても、「栽培面積」は、収穫した延べ面積ではなく、実際の面積を記入してください。

	ha (町) (反) (畝)		a
栽培面積			

2 本年産の収穫量を記入してください。

収穫量を重量で把握している場合は「ア」に、ラッピング個数やサイレージの生産量（容積）で把握している場合は「イ」に記入してください。

ア 収穫量が重量でわかる場合

刈り取り時期ごとの収穫量を記入のうえ、「計」欄に合計の収穫量を記入してください。
(各期ごとにわからない場合は、「計」のみの記入でも結構です。)

	収穫量
計	kg
1 番刈り	kg
2 番刈り	kg
3 番刈り	kg
4 番刈り	kg

イ ラッピング個数等がわかる場合

記入上の注意

- ・ ラッピングマシンを用いている場合は、「ラッピング個数」欄に、ラッピング個数及び1個当たりの重量を記入してください。
- ・ 乾燥後、梱包を行っている場合は、「梱包個数」欄に梱包個数及び1個当たりの重量を記入してください。
- ・ 簡易サイロを利用した場合は、使用したすべてのサイロの容積の合計を記入してください。

<ラッピング又は梱包を行っている場合>

	ラッピング個数	梱包個数
個数	個	個
1 個当たりの おおよその重量	kg	kg

<簡易サイロを用いている場合>

サイロの容積	m ³
--------	----------------

【2】 青刈りとうもろこしについて

1 本年産の栽培面積及び収穫量を記入してください。

	ha (町)	(反)	a (畝)	収穫量
栽培面積				kg

2 1で収穫量が不明な場合は、使用したサイロの容積を記入してください。

<固定サイロを用いている場合>

記入上の注意

- ・ 充足率は、固定サイロの容積に対する本年の利用割合を記入してください。
- ・ 簡易サイロを利用した場合は、使用したすべてのサイロの容積の合計を記入してください。

サイロの容積	m ³
充足率	%

<簡易サイロを用いている場合>

サイロの容積	m ³
--------	----------------

【3】 ソルゴーについて

1 本年産の栽培面積及び収穫量を記入してください。

	ha (町)	(反)	a (畝)	収穫量
栽培面積				kg

2 1で収穫量が不明な場合は、使用したサイロの容積を記入してください。

<固定サイロを用いている場合>

記入上の注意

- ・ 充足率は、固定サイロの容積に対する本年の利用割合を記入してください。
- ・ 簡易サイロを利用した場合は、使用したすべてのサイロの容積の合計を記入してください。

サイロの容積	m ³
充足率	%

<簡易サイロを用いている場合>

サイロの容積	m ³
--------	----------------

引き続き次のページへお進みください。

【4】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

	作柄の良否			被害の多少		
	良かった	前年並み	悪かった	少なかった	前年並み	多かった
牧 草						
青 刈 り とうもろこし						
ソ ル ゴ ー						

- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

〔 該当するすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。 〕

	被害の要因								
	高温	低温	日照 不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
牧 草									
青 刈 り とうもろこし									
ソ ル ゴ ー									

【5】 その他

本年、全く栽培を行わなかった方にお聞きします。
(該当するものに○印を記入してください。)

☐	本年は栽培しなかったが、来年以降は栽培する予定
☐	来年以降も栽培を行う予定はない
☐	全て作業を委託しているので、分からない

調査はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

4	2	5	1
---	---	---	---

← ← ← 入力方向

指標コード									
年	産	局・農政 事務所	セン ター	市	区	階層 区分	客体番号		
2	0	:	:	:	:	:	:	:	:

平成 年 産
茶 収 穫 量 調 査
郵 送 調 査 票

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又 は 担 当 者 名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

F A X 番 号

【1】 生葉集荷（処理）量及び摘採面積について

本年産の貴工場における生葉の処理量及びそれに対応する摘採面積を茶期ごとに記入してください。

なお、各茶期の終期に整枝・せん定をかねて刈り取った茶葉について、荒茶に加工（刈り番茶）される場合は集荷量に含めてください。

[illegible]

【2】 茶種別の荒茶生産量について

本年産の茶種別荒茶生産量について、茶期ごとの生産量を記入してください。

(単位は「kg」でご記入ください。)

單位：kg

			冬春番茶	一番茶	二番茶	三番茶	四番茶	秋冬番茶
荒 茶 生 産 量	普通 せん茶	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
	玉露	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
	かぶ せ茶	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
	てん茶	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
	玉緑茶	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
	番茶	前年産						
		本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	
その他	前年産							
	本年産	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :	: : : : : :		

【3】 被害の状況について

- 1 茶期別の被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

	少なかった	前年産並み	多かった
冬春番茶			
一 番 茶			
二 番 茶			
三 番 茶			
四 番 茶			
秋冬番茶			

- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

〔 該当するすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因は◎印を記入してください。 〕

	凍霜害	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
冬春番茶										
一 番 茶										
二 番 茶										
三 番 茶										
四 番 茶										
秋冬番茶										

【4】 その他

本年、集荷（処理）を行わなかった方にお聞きします。
(該当するものに○印を記入してください。)

☐	本年は集荷（処理）を行わなかったが、来年以降は行う予定
☐	来年以降も集荷（処理）を行う予定はない

調査はここで終わります。ご協力ありがとうございました。

← ← ← 入力方向

別記様式第11号

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

4 2 7 1

指標コード											
年 産				局・農政 事務所	センター		市区町村			客体番号	
2	0	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

平成 年 産

てんさい収穫量調査 郵送調査票

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前には、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	— — (内線)

【問い合わせ先】

名 称 _____
 住 所 _____
 担当者名 _____
 電話番号 _____ F A X 番号 _____

【1】 作付面積及び集荷量について

貴事業場管内の本年産てんさいの作付面積及び集荷量について記入してください。

	作 付 面 積						集 荷 量					
	ha (町)			a (反)			t (噸)					
前 年 産												
本 年 産	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	

【2】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。
(該当する欄に○印を記入してください。)

	良かった	前年並み	悪かった
作柄の良否	①	②	③
	少なかった	前年並み	多かった
被害の多少	①	②	③

- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

(該当するものすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。)

	融雪が遅かった	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
被害の要因	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

病害、虫害及びその他については、被害の内容を具体的に記入してください。

- 3 作付面積の増減理由や、被害による収量への影響以外の要因（作付品種の変化等）があれば記入してください。

← ← ← 入力方向

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

4	2	8	1
---	---	---	---

指標コード												
年 産				局・農政 事務所	センター		市区町村			客体番号		
2	0	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

平成 年 産

さとうきび収穫量調査 郵送調査票

この調査は、農林水産省が統計法（昭和22年法律第18号）に基づく指定統計調査として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又は担当者名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

F A X 番 号

【1】 栽培面積、収穫面積及び集荷量について

貴事業場管内の本年産さとうきびの栽培面積、収穫面積及び集荷量について記入してください。

作 型	年 産	栽 培 面 積						収 穫 面 積						集 荷 量					
		ha (町) (反) (畝)						ha (町) (反) (畝)						t					
夏 植	前 年 産																		
	本 年 産	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□
春 植	前 年 産																		
	本 年 産	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□
株 出	前 年 産																		
	本 年 産	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□	○	×	▽	△	◇	□

【２】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は前年産に比べてどうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

作 型	作 柄 の 良 否		
	良かった	前年並み	悪かった
夏 植	①	②	③
春 植	①	②	③
株 出	①	②	③

作 型	被 害 の 多 少		
	少なかった	前年並み	多かった
夏 植	①	②	③
春 植	①	②	③
株 出	①	②	③

- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

該当するものすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。

作 型	被 害 の 要 因							
	高温	低温	日照 不足	多雨	少雨	台風	病害	その他
夏 植	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
春 植	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
株 出	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

台風、病害及びその他については、被害の内容を具体的に記入してください。

- 3 栽培(収穫)面積の増減理由や、被害による収量への影響以外の要因(作付品種の変化等)があれば記入してください。

[illegible]

平成 年

被害調査票

調査筆の種類		標 調 応			作物名	
筆の所在地	設計単位	作況階層	標本単位区	筆の通し番号	センター名	
					調査者氏名	
	市 町 村	大字 (町)	小 字	地 番		
						調 査 期 日

調査箇所	被害種類									
	被害発生時の生育段階									
	損傷調査項目									
I	1									
	2									
	3									
	4									
	5									
II	6									
	7									
	8									
	9									
	10									
III	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
合 計										
平 均										
損 傷 歩 合										
見積り (実測) 被害歩合	調査項目別									
	被害種類別									
	計									
筆平均見積り被害歩合		被害種類別								
		被害総合								
適用した尺度 (番号)										

注： 1 この調査票は、標本筆(単位区)の損傷見積り(実測)調査の調査票及び被害調査筆・被害応急調査の損傷調査票として使用する。
2 被害損傷実測調査の損傷調査項目は、被害の種類、被害発生時期などから局・農政事務所長又はセンター長が定める。
3 損傷歩合欄は、損傷項目が損傷歩合を現さないような項目の場合(例えば被害穂数、被害粒数等)は、「平均」についての損傷歩合(例えば被害穂数歩合、被害粒数歩合)を記入する。
4 見積り(実測)被害歩合は、損傷見積り(実測)調査結果に減収推定尺度を適用して決める。
5 見積り(実測)被害歩合の計は、見積り(実測)を行った被害種類を合計した被害歩合とし、筆平均見積り被害歩合の被害総合は、全ての被害を総合して見積った被害歩合とする。
6 調査筆の種類欄の「標」は被害標本筆、「調」は被害調査筆、「応」は被害応急調査筆を示し、該当に○印を付す。
7 調査株数は、1箇所5株とする。

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

別記様式第22号

4	4	1	1
---	---	---	---

平成 年産 共済減収調査
麦類減収標本調査票

入力方向

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

年 産	作物名	局・農政事務所	センター	市町村	標本単位区	筆の通し 番 号	調査者氏名
2 0	:	:	:	:	:	:	

筆の所在地	市町村	大字	小字	地番	氏名
耕作者住所	市町村				電話 ()

1 観察・聞き取り事項

品 種	栽 培 様 式			は種期	出穂期	農家の刈取り期
	ばらまき	すじまき ・ 広幅まき	株(点)まき			
	1	2	3	月 日	月 日	月 日

2 栽植密度・単位当たり換算率

畝 幅 ・ 株 間 測 定						調 査 箇 所 の 略 図	
調 査 箇 所	すじまき・広幅まき・株(点)まき栽培						全けい数 n = けい 間隔 1/3n = けい ランダムスタートa = 第 けい
	(1) 畝幅 〔6 けい間〕 の長さ	(2) 株間 〔11 株間〕 の長さ	(3) 平均畝幅 (1)/5	(4) 平均株間 (2)/10	(5) 1㎡当たり けい長(株数)	刈取り 株 数	
I	cm	cm	0.1cm	0.1cm	cm (0.1株)	株	
II							
III							
合計	(6)	(8)				(10)	
平均	(7) (6)/15	(9) (8)/30					
(11) 栽培方法別 10 a 当たり 換 算 率		ばらまき		すじまき・広幅まき		株(点)まき	
		333.3又は250		333.3		$\frac{10,000,000}{(7) \times (9) \times (10)}$ (単位: 0.1)	
作付面積 利用度による修正	畝落とし栽培の明らかでない場合			(12) 標準畝幅 cm		(15) 修正率 (単位: 0.001) (7)/(12)	
	ばらまき栽培で排水溝がある場合			(13) ほ場の本地面積 a	(14) 排水溝の面積 a	(15) 修正率 (単位: 0.001) $\frac{(13)-(14)}{(13)}$	

3 調査筆の10a当たり見積り収量

刈取り日	(16) 生穂重の重量	(17) 10a当たり生穂重 (16) × (11)	(18) 修正10a当たり生穂重 (17) × (15)
月 日	g	kg	kg

10a当たり生穂重 (17)又は(18)	回帰線 (Y)	回帰線上の 10a当たり収量	図表から 選んだ点	図表から選んだ 10a当たり収量	選んだ理由	10a当たり筆 平均見積り収量
kg	線	kg	(Y) % + -	kg	晴天続き・雨天 早刈り・適期刈り 被害 甚・中・軽 その他 ()	kg

通し番号	標本筆の 字 地 番	引 き 方 式 及 び 特 別 注 記	10a 当 た り 共 済 基 準 収 穫 量 kg	10a 当 た り 平 均 収 量 kg	10a 当 た り 見 積 り 収 量 kg	備 考
		①	②	③	④	
調 査 筆	(1)					
	(2)					
	(3)					
	(4)					
	(5)					

(記入注意)

1 刈取りの調査対象範囲及び (5) 算出式は次のとおりである。

栽培様式	ばらまき	すじまき・広幅まき	点(株)まき
刈取り	1 m ² (円形刈り)	1 m ² 当たり けい長	1 m ² 当たり 株数
算出式		10,000 / (3)	$\frac{10,000}{(3) \times (4)}$

2 (11)のばらまきで333.3は1 m²3箇所刈り、250は1 m²4箇所刈りの場合である。

3 (18)の修正10a当たり生穂重は(15)の作付面積利用度による修正率を乗じて算出する。

票查調本標收減類豆

農林水産省	秘
-------	---

指定統計第37号	作物統計
----------	------

4	4	2	1
---	---	---	---

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

調査者氏名	
調査者住所	
耕作者氏名	

平成 年産 共済減収調査

[illegible]

方式区分 (番号)	一筆方式 (1)	半相殺方式 (2)	調査方法 (番号)	1筆実測 (1)	2筆実測 (2)
作物、品種区分、	大豆 (431)	小豆 (大納言 (441)、その他 (442))		いんげん手	亡 類 (451)
作物区分 (番号)	金時類 (453) 及びうずら類 (452)	大福類 (454)、とら豆類 (455) 及びべにばないんげん (456)			

1 調査筆単位の記入事項										
第 1 筆					農家の刈取り予定日					
筆の所在地					調査月 日 月 日					
作物区分名（番号）					田畑別		作付面積			
					田	畑				
直置き・移転・間作・広輪・高畝・平畝・すじせき・散蒔し・又蒔					a					
栽培様式					1		2		a	
共済引受面積					10a 当たり共済基準収穫量					
a					kg					
1					2					

第 2 筆										農家の刈取り予定日		月	日
筆の所在地				作物区分名（番号）				調査月日		月	日		
				田畑別 田		畑		作付面積					
				:		:	:	:	1	2	a		
栽培様式				直置き・移植・間作・並輪・畝畝・平畝・すじ置き・畝際し・交代				免す不返又は移植不能					
共済引受面積				10a当たり共済基準収穫量				減さない減する					
:	:	:	:	:	:	:	:	:	1	2			
a				kg									

取	増	減	支	柱	通	普
対	所	箇	間	数	全	けい
取	第	=	けい	第	ラングムスタート a	けい
り	=	=	けい	=	=	けい
箇	=	=	間	=	=	けい
算	(株)					
換						
10 a 当たり						
算						
率						
換						
対						
取						
り						
重						
量						
[X]取り箇所合計						
10 a 当たり重量 (13) × (11), (12)						

[illegible]

2 標本農家単位の記入事項

[illegible]

4 4 4 1

← ← ← 入力方向

別記様式第24号

秘
農林水産省

指定統計第37号
作物統計

記入見本	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

平成 産共済減収調査

ばれいしょ減収標本調査票

調査者氏名	
耕作者住所	
耕作者氏名	

年産 西暦	作物	農政事務所	支庁	センター	市町村	センター別農家番号	用途区分	調査方法
: : : :	: : :	: : :	: : :	: : :	: : :	: : :	① ② ③ ④	① ②

作物(番号)	春植えばれいしょ(330)	秋植えばれいしょ(340)	調査方法(番号)	1筆実測(1)	2筆実測(2)
用途区分(番号)	でん粉加工用(1)	食品加工用(2)	種子用(3)	でん粉加工用、食品加工用、種子用以外(4)	

1 調査筆単位の記入事項	農家の堀取り予定日	月	日	農家の堀取り予定日	月	日
	第 1 筆			第 2 筆		
筆の所在地						
調査月日	月 日			月 日		
作付面積	田畑別(田・畑) a			田畑別(田・畑) a		
品種(番号)	: : :			: : :		
収穫期	月 日ごろ			月 日ごろ		
栽培様式	平 畝 ・ 高 畝			平 畝 ・ 高 畝		

共済引受面積	10a当たり 共済基準収穫量	発芽不能又は 移植不能	共済引受面積	10a当たり 共済基準収穫量	発芽不能又は 移植不能
: : : : a	: : : : : kg ① ②		: : : : : a	: : : : : kg ① ②	

堀取り箇所	全けい数n = けい	ランダムスタートa = 第 けい	間隔 = けい	全けい数n = けい	ランダムスタートa = 第 けい	間隔 = けい
	畝幅(6けい間)	株間(11株間)		畝幅(6けい間)	株間(11株間)	
第1箇所	cm	cm		cm	cm	
第2箇所	cm	cm		cm	cm	
第3箇所	cm	cm		cm	cm	
合計	(1) cm	(2) cm		(3) cm	(4) cm	
平均	(1) (2) (3) (4) 15、30、15、30	(5) cm	(6) cm	(7) cm	(8) cm	
(9) 10a当たり換算率	$\frac{333,333}{(5) \times (6)} \times \frac{666,667}{(5) \times (6)}$		(有効3けた)	$\frac{333,333}{(7) \times (8)} \times \frac{666,667}{(7) \times (8)}$		(有効3けた)
	上いも	くずいも	被害いも	上いも	くずいも	被害いも
(10) 堀取りいも重 (3箇所合計)(単位0.01)	kg	kg	kg	kg	kg	kg
10a当たり重量 (9)×(10)	: : : : : kg	: : : : : kg	: : : : : kg	: : : : : kg	: : : : : kg	: : : : : kg
被害の状況等						

2 標本農家単位の記入事項

共済引受面積	共済基準収穫量	共済引受筆数	調査筆のうち植物防疫法等不合格筆数
: : : : : a	: : : : : kg	: : : : : 筆	: : : : : 筆



4 1 7 1

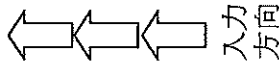
指標コード	2 0	年 産	市区町村	客体番号

平成 年産 特定作物統計調査

豆類作付面積調査 郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。



担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	— — (内線)

貴団体管内の作付状況について、以下の作物ごとに記入してください。

1 豆類（乾燥子実）の作付面積 単位：ha

作物名	作付面積 (田畑計)		田	畑
	前年産	本年産		
小 豆				

※ 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位(10a単位)まで記入してください。（以下、各作物同じ。）

単位：ha

作物名	作付面積 (田畑計)		田	畑
	前年産	本年産		
らっかせい				

単位：ha

作物名	作付面積 (田畑計)		田	畑
	前年産	本年産		
いんげん				
金 時				
手 亡				

※ いんげんの品種別内訳については、北海道のみ記入してください。

2 作付面積の増減要因等

作物ごとの主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

作物ごとに主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体が把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

FAX番号



総務省承認 №26850
承認期限 平成22年3月31日まで

農林水産省

← ← ← 入力方向

4 7 1 1

	年産	局・農政 事務所	セン ター	市区町村	客体番号
指標コード	2 0	:	:	:	:

平成 年産 特定作物統計調査
豆類収穫量調査 郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担当部署名 又は担当者名	ふりがな
電話番号	— — (内線)

【1】 作付面積及び集荷量について

本年産の作付面積及び集荷量について、以下の作物ごとに記入してください。

作物名	年産	作付面積	集荷量	うち、 検査基準以上
小 豆	前年産	ha	t	t
	本年産	:	:	:
いんげん	前年産			
	本年産	:	:	:
金 時	前年産			
	本年産	:	:	:
手 亡	前年産			
	本年産	:	:	:
らっかせい	前年産			
	本年産	:	:	

注：1 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください

2 小豆、いんげんの「うち、検査基準以上」欄には、3等以上の量を記入してください。

3 検査を受けないものや、調査票の提出日までに検査を受けていない場合は、集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

4 いんげんの品種別内訳については、北海道のみ記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

【2】 生育、作柄及び被害の状況について

生育、作柄及び被害の発生状況等について、記入してください。

【問い合わせ先】

名 称 _____

住 所 _____

担当者名 _____

電話番号 _____ F A X 番号 _____



総務省承認 No.26851
承認期限 平成22年3月31日まで

農林水産省

4721

← ← ← 入力方向

	年 産	局・農政 事務所	セン ター	市区町村	客体番号
指標コード	20	:	:	:	:

平成 年産 特定作物統計調査
そば作付面積調査・収穫量調査
郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。
記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。
なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又 は 担 当 者 名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

【1】 作付面積及び集荷量について

本年産の作付面積及び集荷量について、記入してください。

作 物 名	年産	作付面積	田	畑
そば	前年産	ha	ha	ha
	本年産	:	:	:

作 物 名	年産	集荷量	うち、 検査基準以上
そば	前年産	t	t
	本年産	:	:

- 注：1 作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。
2 「うち、検査基準以上」欄には、3等以上の量を記入してください。
3 検査を受けないものや、調査票の提出日までに検査を受けていない場合は、集荷された農作物の状態から検査基準以上となる量を見積もって記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

【2】 面積、生育、作柄及び被害の状況について

1 作付面積の増減要因等について記入してください。

主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体が把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

2 生育、作柄及び被害の発生状況等について記入してください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担 当 者 名

電 話 番 号

F A X 番 号



総務省承認 No.26852
承認期限 平成22年3月31日まで
農林水産省

4 7 3 1

← ← ← 入力方向

指標コード							
年 産	局・農政 審 務 所	セン ター	市 区 町 村	旧市区 町 村	農業集落	調査区	経営体
2 0	:	:	:	:	:	:	:

平 成 年 特定作物統計調査

豆類・そば収穫量調査 郵送調査票（経営体用）

（ ○○○○用 ）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

☆ 調査票の記入に当たっては、鉛筆またはボールペンではっきりと記入してください。

☆ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

F A X 番 号

【1】 生産の状況について

1 本年産の作付面積、収穫量、出荷量及び自家消費等について記入してください。

記入上の注意

自家消費を含めたすべての作付面積を記入してください。
子実の生産を目的として作付したものの面積とし、「さやいんげん」など、野菜として収穫するものは除いてください。

農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。
なお、今後販売する目的で保管しているものも出荷量に含めてください。

自家用、贈答用、翌年産の種子用などに利用するものを記入してください。

	作 付 面 積					収 穫 量 ②=③+④					出 荷 量 ③					自家消費等の量 ④				
	①	ha (町)	(反)	a (畝)						kg					kg					kg
	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・
	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・

注： 出荷量について、「俵」、「袋」及び「t」等で把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。（例：30kg紙袋で150袋出荷した場合→4,500kgと記入）

2 1で記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

記入上の注意

- ・ 「消費者へ直接販売」とは、直売所、庭先販売、宅急便、インターネット販売などです。
- ・ 「その他」は、加工業者、消費者へ直接販売、市場、農協以外の集出荷団体及び農協のいずれにも該当しない出荷先の割合を記入してください。なお、〔 〕欄は、その他の出荷のうち、最も多い出荷先を記入してください。

単位：％

	加工業者	消費者へ直接販売	市場	農協以外の集出荷団体	農協	その他	合計
	・	・	・	・	・	〔 〕	100%
	・	・	・	・	・	〔 〕	100%
	・	・	・	・	・	〔 〕	100%

【2】 作柄及び被害の状況について

- 1 本年産の作柄・被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。
(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

	作柄の良否		
	良かった	前年並み	悪かった
	☐	☐	☐
	☐	☐	☐
	☐	☐	☐

	被害の多少		
	少なかった	前年並み	多かった
	☐	☐	☐
	☐	☐	☐
	☐	☐	☐



- 2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

(該当するすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。)

	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

【3】 その他

本年、全く作付けがなかった方にお聞きします。
(該当するものに○印を記入してください。)

☐	本年は作付けしなかったが、来年以降は作付けする予定がある
☐	来年以降も作付けを行う予定はない
☐	全てを委託しているのでわからない

調査はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。

農林水産省

← ← ← 入力方向

	年 産	局・農政 事 務 所	セン ター	市区町村	客体番号
指標コード	2 0	・ ・	・ ・	・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・

4	7	4	1
---	---	---	---

平成 年産 特定作物統計調査
 こんにゃくいも作付面積調査・収穫量調査
 郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又 は 担 当 者 名	ふりがな
電 話 番 号	— (内線) —

【1】 栽培面積、収穫面積及び集荷量について

本年産の栽培面積、収穫面積及び集荷量について、記入してください。

	栽培面積					うち、収穫面積					集荷量				
前 年 産	ha					ha					t				
本 年 産	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注：作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10 a 単位）まで記入してください。

【2】 面積、生育、作柄及び被害の状況について

1 栽培(収穫)面積の増減要因等について記入してください。

主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

主な増減地域及び増減面積について記入してください。

貴団体で把握している、管内の貴団体へは出荷されない栽培団地等の状況（栽培面積、栽培地域等）を記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

2 生育、作柄及び被害の発生状況等について記入してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1

【問い合わせ先】

名 称

住所

担 当 者 名

電話番号

FAX番号



総務省承認 No.26854

承認期限 平成22年3月31日まで

農林水産省

4 7 5 1

← ← ← 入力方向

指 標 コ ー ド													
年 産	局・農政 事 務 所	セン ター	市 区 町 村	旧市区 町 村	農業集落	調査区	経営体						
2 0	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:	:

平 成 年 産 特定作物統計調査

こ ん に や く い も 収 穫 量 調 査

郵 送 調 査 票 (経 営 体 用)

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

☆ 調査票の記入に当たっては、鉛筆またはボールペンではっきりと記入してください。

☆ 調査及び調査票の記入に当たって、不明な点等がありましたら、下記の「問い合わせ先」にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

FAX番号

【1】 生産の状況について

1 本年栽培したこんにやくいもの栽培面積、本年産のこんにやくいもの収穫面積、出荷量及び自家消費等を記入してください。

記入上の注意

- ・ こんにゃく（製品）に加工して直売所等で販売したものは、生いもに換算した重量で記入してください。

- ・ 栽培面積欄には出荷の有無に係わらず本年、栽培した全ての面積を記入してください。

- ・ 収穫面積欄には本年出荷、販売したものや、自家消費したものを含めたすべての面積を記入してください。
なお、翌年の種芋とする目的で掘りとったものの面積は除いてください。

農協や市場へ出荷したものや、消費者に直接販売したものなど、販売した全ての量を記入してください。
なお、今後販売する目的で保管しているものも出荷量に含めてください。

自家用、贈答
用に利用するも
のを記入してく
ださい。

[illegible]

注： 出荷量を「俵」、「袋」、「コンテナ」等の数で出荷量を把握されている場合は、「kg」に換算して記入してください。（例：1 コンテナ当たり100kgで15コンテナ集荷した場合→1,500kg）

2 1で記入した出荷量について、該当する出荷先に出荷した割合を記入してください。

記入上の注意

- ・ 「消費者へ直接販売」とは、直売所、庭先販売、宅急便、インターネット販売などです。
- ・ 「その他」は、加工業者、消費者等へ直接販売、市場、農協以外の集出荷団体及び農協のいずれにも該当しない出荷先の割合を記入してください。なお、〔 〕欄は、その他の出荷のうち、最も多い出荷先を記入してください。

單位：%

																						合 計			
加工業者						直接販売 消費者へ				市 場				集出荷団体 農協以外の				農 協				そ の 他			
こんにゃくいも																				〔 〕				100%	
						A 1	B 2	C 3	D 4	E 5	F 6	G 7	H 8	I 9	J 10	K 11	L 12	M 13	N 14	O 15	P 16	Q 17	R 18		

【2】 作柄及び被害の状況について

1 本年産の作柄・被害の状況は、前年産に比べてどうでしたか。

(それぞれ該当する欄に○印を記入してください。)

	良かった	前年並み	悪かった
作柄の良否	☐	☐	☐

	少なかった	前年並み	多かった
被害の多少	☐	☐	☐



2 被害が多かったとお答えの場合は、その要因について記入してください。

(該当するすべての欄に○印を記入してください。
なお、被害の最も多かった要因に◎印を記入してください。)

	高温	低温	日照不足	多雨	少雨	台風	病害	虫害	その他
被害の要因	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

【3】 その他

本年、こんにゃくいもの収穫がなかった方にお聞きます。

(該当するものに○印を記入してください。)

☐	本年は収穫しなかったが、来年以降は収穫する予定がある
☐	来年以降も収穫をする予定はない
☐	全てを委託しているのでわからない

調査はここで終わりです。ご協力ありがとうございました。



総務省承認 No.26855
承認期限 平成22年3月31日まで

農林水産省

4 7 6 1

← ← ← 入力方向

	年 産	局・農政 事務所	セン ター	市区町村	客体番号
指標コード	2 0	:	:	:	:

平成 年産 特定作物統計調査
い作付面積調査・収穫量調査
郵送調査票（団体用）

この調査は、農林水産省が統計報告調整法第4条第1項の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施するものです。

記入する前に、「調査票の記入の仕方」をご覧ください。

なお、この調査票は秘密扱いとし、統計以外の目的に使うことは絶対ありませんので、ありのままを記入してください。

記入していただいた調査票は、 月 日までに同封の封筒に入れて返送してください。

担 当 部 署 名 又 は 担 当 者 名	ふりがな
電 話 番 号	— — (内線)

【1】 生産の状況について

1 本年産の「い」及び畳表の生産農家数について、それぞれ記入してください。

	い生産農家数	畳表生産農家数
前 年 産	戸	戸
本 年 産	:	:

2 本年産の「い」の作付面積、収穫量及び畳表生産量について、記入してください。

	作付面積	収 穫 量	畳表生産量
前 年 産	ha	t	千枚
本 年 産	:	:	:

注：作付面積は単位を「ha」とし、小数点第一位（10a単位）まで記入してください。

【2】 農家数、面積、生育、作柄及び被害の状況について

1 農家数の増減理由について記入してください。

引き続き次のページへお進みください。

2 作付面積の増減要因等について記入してください。

主な増減要因（転換作物等）について記入してください。

主な増減地域と増減面積について記入してください。

貴団体が把握している、管内の貴団体へは出荷されない作付団地等の状況（作付面積、作付地域等）を記入してください。

3 生育、作柄及び被害の発生状況等について記入してください。

【問い合わせ先】

名 称

住 所

担当者名

電話番号

FAX番号